

地球の恵みを、社会の望みに。

 **エアウォーター・メディカル株式会社**



HOT Diary

在宅酸素療法

お名前

記入期間

年 月 日 ~

年 月 日

在宅酸素療法を受けられる患者さんへ

この日誌は、患者さんのからだの状態を知るうえで、大変重要なものです。日誌を毎日つけることは多少面倒ですが、下に掲げるような利点がありますので、習慣として身につけましょう。

日誌を毎日つける利点

1. 自分で健康状態をチェックでき、変化があった場合には早めに自分で発見することができます。
2. 外来で受診される時、主治医の先生が患者さんの状態を知るうえで役に立ちます。
3. 一度体験した変化が日誌に残っていますので、同じ状態になった時、あわてずに対応できるようになります。
4. 毎日つけることで日記代わりとなり、楽しみになります。

日誌で何がわかるか

体温・痰の症状・咳の有無 ⇒ 感染の兆候を発見できます。

脈拍・むくみ・体重・尿回数 ⇒ 心不全の兆候を発見できます。

記入方法

1. 体温は毎日同じ時間に測定してください。
2. 自覚症状は該当する症状があればその欄に記入してください。

(-)・・・まったくない場合
(+)・・・少しある場合
(#)・・・いつもより多い(強い)場合

いずれかに○印をつけてください。

備考欄には「頭痛」「眠気」「いらいら」「かぜ気味」「鼻汁」「鼻閉感」など症状や気になる点を記入してください。

3. 体重は毎回同じ時間に、最低週1回測定してください。
4. 主治医に特に見てもらいたい箇所は、赤字などで印をつけてください。
5. 記入についてわからないことは、訪問看護師または弊社担当者へおたずねください。

2010年 1月

記入例

日(曜日)	3日(日)	4日(月)	5日(火)	
天気	晴曇(雨)	晴(曇)雨	(晴)曇雨	
体温 (°C)	36.8	36.9		
体重 (kg)	51			
脈拍 (/分)	80	83	80	
	(整) 不	(整) 不	(整)	
酸素飽和度 (%)	91%	92%		
せき	- (+) #	- (+) #	- +	
たん	色	白	淡黄	
	量	- (+) #	- + (#)	- +
	切れ	良(普)悪	良普(悪)	良普
息切れ	安静時	- (+) #	- (+) #	- +
	動作時	- + (#)	- + (#)	- + #
動悸	- (+) #	- (+) #	- + #	
むくみ	- (+) #	- (+) #	- + #	
排尿回数	7	5		
排便回数	1	0		
食欲	○	△	×	
睡眠	○	×	△	
入浴	○	○	○	
運動(歩行)	分	20分	分	
酸素吸入時間	(昼間)	0時間	1時間	
	(夜間)	8時間	9時間	
備考	散歩	風邪気味 鼻水	下痢	

1週間に1度記入

息切れが強い場合は#

入浴した日は○

昼間の合計時間

年 月

日(曜日)		日(日)	日(月)	日(火)	日(水)	日(木)	日(金)	日(土)
天 気		晴曇雨	晴曇雨	晴曇雨	晴曇雨	晴曇雨	晴曇雨	晴曇雨
体 温 (℃)								
体 重 (kg)								
脈 拍 (/分)		整 不	整 不	整 不	整 不	整 不	整 不	整 不
酸素飽和度 (%)								
せ き		- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #
た ん	色							
	量	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #
	切 れ	良 普 悪	良 普 悪	良 普 悪	良 普 悪	良 普 悪	良 普 悪	良 普 悪
息 切 れ	安 静 時	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #
	動 作 時	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #
動 悸		- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #
む く み		- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #	- + #
排 尿 回 数								
排 便 回 数								
食 欲								
睡 眠								
入 浴								
運 動 (歩 行)		分	分	分	分	分	分	分
酸 素 吸 入 時 間 (昼 間)		時 間	時 間	時 間	時 間	時 間	時 間	時 間
		時 間	時 間	時 間	時 間	時 間	時 間	時 間
(夜 間)		時 間	時 間	時 間	時 間	時 間	時 間	時 間
備 考								

メモ